

受章おめでとう ございます

◎秘書課 ☎36・7117

令和元年春の叙勲・褒章および第32回危険業務従事者叙勲の受章者として、市内からは7人の皆さんが荣誉に輝きました。

令和元年 春の叙勲 瑞宝小綬章
【財務行政事務功労】



鈴木 晴生 さん
(井口)

令和元年 春の叙勲 瑞宝小綬章
【警察功労】



原田 享 さん
(岸町)

令和元年 春の叙勲 旭日双光章
【地方自治功労】



内藤 洋一 さん
(本通七丁目)

令和元年 春の叙勲 旭日双光章
【生活衛生功労】



河村 典男 さん
(新田町)

第32回危険業務従事者叙勲
瑞宝双光章 【警察功労】



伊藤 治男 さん
(向谷元町)

令和元年 春の褒章 藍綬褒章
【調停委員功績】



勝見 泰枝 さん
(南一丁目)

令和元年 春の褒章 藍綬褒章
【更生保護功績】



宮村 清子 さん
(道悦二丁目)

リッチモンド学生親善使節の帰国報告会を開催

◎文化資源活用課 ☎36・7390

姉妹都市である米国リッチモンド市へ派遣された学生親善使節8人が、5月11日に帰国報告会を行いました。使節たちは3月21日から10日間、ホームステイをしながら現地の学校や企業を訪問。「学校で新しい友達が出来た」「英語でコミュニケーションが取れてうれしかった」「家の中で靴を脱がないことに驚いた」など、現地で体験したことや感じたことを写真を交えて発表しました。



リッチモンドでの体験談を語る学生

日本酒「悠久の大井川」 売上金の一部を寄付

◎環境課 ☎36・7145

5月31日、地酒「悠久の大井川」の売上金の一部が、発売元のカネキチ(株)伊藤慎之助代表取締役社長と製造元の(株)大村屋酒造場松永孝廣代表取締役社長から、市に寄付されました。

同商品は、島田市と川根町の合併を記念し、作られた地酒。大井川の環境保全のために、1本の売り上げにつき100円として、今年は18万200円が寄付されました。平成21年度から続くこの寄付は、今年で11回目。牛尾副市長は「寄付を続けてくださっていることに感謝。地酒を地元で大切にしていきたい」とお礼を述べました。



牛尾副市長に目録を手渡す伊藤社長(前列左)と松永社長(前列右)

「令和」初日の婚姻を職員手作りのサービスで祝福

◎市民課 ☎36・7194

新元号「令和」最初の日となった5月1日、婚姻届の窓口受け付けを、市役所本庁舎で行いました。

通常の祝日には開かない窓口前には、午前8時30分の開始前から多くのカップルが待機。玄関ロビーには、職員手作りの「令和婚」記念撮影パネルと、「れいわ」3文字で作文に挑戦するコーナーが設けられ、手続きを終えた夫婦が、続々と愛を誓い合いました。

大安でもあったこの日は、午前0時から1日で、35組が婚姻届を提出。

時代が平成から引き継がれた節目の日に、人生を共に歩み始めました。



窓口一番乗りの藤森真輔さん・清恵さん

神座地区住民が土砂災害に備え訓練を実施

◎危機管理課 ☎36・7143

6月1日、神座地区で土砂災害に対する防災訓練が実施されました。

避難者である地元住民や自治会役員、市職員など約80人が参加し、情報伝達・避難訓練を行いました。その後、静岡県職員による防災教室が開かれ、土砂災害に対する認識を深めました。神座鵜網自治会の中澤会長は「住民、自治会、関係機関の協力により、円滑に行うことができた。今後、ノウハウを培い、地域防災の自立に努めたい」と話しました。

訓練には、市ドローン隊も参加。土砂崩れが想定される場所で、ドローンを用いた状況調査を行いました。



ドローンを離陸させる隊員

新庁舎等整備基本計画審議会が市長へ答申書を提出

◎資産活用課 ☎36・7169

5月30日、新庁舎等整備基本計画審議会から「新庁舎整備計画」に対する答申書が市長に提出されました。

同審議会は、設計の指針となる基本計画を策定するため、有識者や各種団体代表者、一般公募の市民で組織され、6回にわたり市の計画案を審議しました。海道清信会長は「まちづくりを担い、にぎわいを生み出す重要拠点として、多くの市民に愛される庁舎の建設をお願いしたい」と述べ、市長は「この答申を真摯に受

け止め、今後の設計業務に取り組む」と決意の言葉を述べました。



答申書を市長に手渡す海道会長(左から2番目)

タイの飲料メーカーが緑茶商品開発に向け市長訪問

◎農林課 ☎36・7409

5月10日に、タイの大手飲料メーカー「イチタン・グループ」の副社長ら8人が市長を訪問し、緑茶商品開発に向けた意見交換を行いました。

同グループは、昨年4月からハラダ製茶(株)で製造したペットボトル入り緑茶ドリンク「静岡茶」をタイ国内で販売。お茶と静岡のPRを積極的に行っています。タナパン・コンナタ副社長は「今、タイでも緑茶が人気。今後は、緑茶といえば島田と連想できるよう、市と協力して宣伝していきたい」と展望を語りました。



市長を囲むイチタン・グループとハラダ製茶(株)の関係者